

ノーベル賞に輝いた

ニュートリノ振動の発見



講師：物理学者 首都大学東京名誉教授・広瀬立成

東京大学宇宙線研究所所長・梶田隆章氏とカナダ・クイーンズ大学のアーサー・マクドナルド名誉教授は、「ニュートリノが質量を持つことを示すニュートリノ振動の発見」で、ノーベル・物理学賞を同時受賞します。

梶田隆章らは、茨城県東海村に設置されている陽子加速器を用いて大量のニュートリノを発生させ、295km先の岐阜県・飛騨市・神岡町に設置された、5万トンの水をたたえる大型実験装置「スーパーカミオカンデ」に打ちこみました。この実験では、初めに作られたニュートリノが別種のニュートリノに変わるという「ニュートリノ振動」が発見され、質量の必要性が明らかになりました。

この発見は、これまでの素粒子理論「標準理論」の修正を迫りつつ、宇宙の成り立ちや物質の起源を解明する成果として高く評価されています。

講演では、実験の成果、それがもたらす新しい素粒子・宇宙像を解説します。

- 開催日 2015年12月15日(火)
10:30～12:00
- 会場 imyビル3階会議室(地下鉄東山線千種駅①番出口徒歩2分)
- 受講料 3,400円(資料あり)

○受講ご希望の方は…

必ずお電話(052-684-5894)で、お名前と連絡先をお知らせください。

土日、祝日はfax(052-684-5894)でも承ります。

※弊社では個人情報厳重に取り扱っており、講座のご案内やご連絡以外には利用致しませんのでご安心下さい。

○受講料のお支払は…

ご予約の上、下記口座へお振込みをお願いいたします。

三菱東京UFJ銀行 栄町支店 (普通) 0160603

名義：創企舎ソフィー

または当日のご持参でも承りますのでご予約の際にお知らせ下さい。

当日支払の場合は誠に恐れ入りますがお釣りの無いよう
ご用意いただけると助かります。

